

岩手県

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた
平成29年度の目標とその達成状況

目標：研修を通じた、医療と地域の連携強化、協働による取組の促進を図る。

【達成状況】

- ・研修企画委員会を年3回実施し、研修の企画・立案等を実施した。
- ・地域移行・地域生活支援関係者研修（基礎研修）を1回開催し、67名が参加した。
- ・地域移行・地域生活支援関係者研修（フォローアップ研修）を2日間1コースで開催し、50名が参加した。

目標：長期入院患者の地域移行に係るニーズ等を調査し、市町村の支援と地域自立支援協議会の活動の促進を図る。

【達成状況】

地域移行希望調査により各入所施設及び精神科病院から報告があった地域移行希望者について、各市町村に情報提供を実施。

平成29年度精神科病院からの地域移行希望者数：150人

目標：

【達成状況】

平成30年度取組方針

1. 9つの障がい保健福祉圏域ごとに平成27年度から設置している「地域移行・地域定着推進連絡調整委員会（地域委員会）」において、地域の支援関係者による地域生活への移行、地域定着に関する調整・検討等を行い、支援体制の充実・連携強化を図る。
2. 研修会を通じ、支援者の資質向上、医療と地域の連携強化を図る。
3. 医療従事者、相談支援専門員等で構成する検討委員会を設置し、精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組の方向性を協議する。